

大住土地区画整理組合設立準備委員会『総会』が挙行されました。

市プロジェクトチームを代表して建設部橋本部長、農政課長兼務として経済環境部勝谷部長、吉川参与、杉本産業振興課長、磯谷都市計画課長、宮崎開発指導課主任、都市計画課岡本係長、同橋野主事 計8名が開会から閉会まで臨席下さいました。

また、橋本部長からは「京田辺市大住工業用地拡大事業」として、あらゆる面からご支援を申しあげたいので関係する職員を同伴した旨のご挨拶を頂きました。



"会場風景"



平成23年度事業報告 (骨子)

- H23.2 役員会2回開催 会員意向調査の実施と評価
- H23.3 役員会3回開催 6者中3者指名で提案競技 (牧草コンサルタンツ株式会社をパートナーに選任)
- H23.5 地元説明会 計4回開催
- H23.6 役員会 構想検討・簡易測量に着手
- H23.7 役員会・正副会長会議 同意書配布回収開始
- H23.8 ここまでに機関誌「しんおおすみ」発行4回
- H23.9 市長宛申出書(5日) 合同会議など開催
- H23.10 役員会(20日) 区域拡大方針を議決
- H23.11 山城北土木事務所を市と正副会長が訪問
- H23.12 新名神とまちづくりシンポジウムに参加 拡大区域同意書等書面配布回収開始
- H24.1 機関誌「しんおおすみ」発行 役員会開催
- H24.2 役員会開催 総会準備
- H24.3 役員会 総会開催(25日)

しんおおすみ

編集 大住土地区画整理組合設立準備委員会
 発行 会長 小田 壽樹
 事務局 牧草コンサルタンツ(株) 内
 京田辺市東西神屋 28 番地の1 0774-62-3448

『総会開催報告』

平成24年3月25日 (日曜日) 午後1時30分から 於 北部住民センター

京田辺市長 石井明三様

(要旨)

京田辺市議会議長 上田 登様 (要旨)



本日ここに、平成23年度大住土地区画整理組合設立準備委員会総会が開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

当地は、新たに開設された第二京阪道路・京田辺松井ICから1.5kmの至近距離にあり、交通の利便性が向上したことに加え、現大住工業専用地域に隣接するなど、企業立地に適した地であると存じます。

皆様方におかれましては、こうした状況の中、農地の都市的利用を図ることを目指し、今後は、土地区画整理組合の一日も早い設立を、一丸となって推進されることを願っております。

企業誘致につきましても、今まで以上に物心両面に渡り支援させて頂きたいと考えております。

結びに、大住土地区画整理組合設立準備委員会の益々のご発展と、本日出席の皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申しあげまして、お祝いの言葉といたします。



大住土地区画整理組合設立準備委員会平成23年度年次総会が、ここに開催されますことを、心からお喜びを申し上げます。

大住土地区画整理組合設立準備委員会の皆様におかれましては、土地区画整理事業の実施に向けて、啓発及び計画策定にご尽力をいただいておりますことに、心から敬意と感謝を申し上げます。

今後、市議会といたしましても、大住土地区画整理組合設立にむけ、さらには、大住工業用地拡大事業推進のため、引き続き支援をしてみたいと考えております。

結びにあたり、貴会の益々のご発展と、本日出席の皆様をはじめ関係各位のご健勝、ご活躍を心から祈念申し上げまして、私のごあいさつといたします。

京都府議会議員 上村 崇様 (要旨)



本日は大住土地
区画整理組合の設
立準備委員会年次
総会まことにおめ
でとうございま
す。多くの方の参
加のもと大住地域のまちづくりを真剣に
考えて頂いていることに感謝と敬意を表
します。

第二京阪が出来、新名神についても昨
年12月に着工式が執り行われており、
新名神大津と城陽間の早期、平成32年
までの供用開始を求めているところで
あり、こうした環境を踏まえ事業が進んで
いくことを祈念しております。

第二京阪が出来、新名神についても昨
年12月に着工式が執り行われており、
新名神大津と城陽間の早期、平成32年
までの供用開始を求めているところで
あり、こうした環境を踏まえ事業が進んで
いくことを祈念しております。

京田辺市議会議員 市田 博様 (要旨)



私は4年前から
当取り組みの顧問
として動きを見守
って参りました。
昨年の京都府山城
北土木事務所を訪
問は一つの画期であったと思います。防
賀川の改修、いわゆる治水問題について、
府土木事務所長も、前向きなお話をなさ
いました。

防賀川の改修、いわゆる治水問題について、
府土木事務所長も、前向きなお話をなさ
いました。

先ほどの市長の挨拶でも、当事業への
期待はいや増しているものであり、市議会
においても大切にしていけることを再確認
しております。

これを我々の追い風として、是非とも
この事業が成功できますよう、心よりお
祈りを申し上げます。

京都府議会議員 尾形 賢様 (要旨)



昨年来顧問にも
就任させていただ
き、土木事務所にも
伺う等活動を継
続させて頂いてお
ります。

何故、今、工業団地づくりなのか、と
言えば、京都府下での雇用情勢が改善さ
れていない現実があります。殊に田辺地
域の雇用情勢は大変悪化しております。

当該事業については、沿道サービスや
市場のような地域との連携や還元が図れ
る施設も重要だろうと考えています。

これからも、出来る限りのご協力を行
いたいと考えております。

京田辺市議会議員 岡本茂樹様 (要旨)



昨年4月来京田
辺市議会にお世話
になっており、年
初に顧問に就任し
ました。

50年来地域を
見てきましたが、地域の景観は一変致し
ました。

小田会長より、顧問就任の依頼を受け、
事業への知識は乏しいのですが、なんと
か、当事業が地域にとってやって良かつ
た、と思われるような事業として成就で
きることを、心から願っております。時
期的な制約等もあるようでございますが、
いろいろな観点から勉強も進め、参
画させて頂くように頑張っております。

小田 壽樹 会長 ー冒頭挨拶ー (要旨)



昨年1月23日総会後の取組について、総会で表明した
方針に基づき、会員意向調査、専門業者の選定を行い組合
設立準備業務を委託しました。業者選定に当たっては、市
プロジェクトチームのご指導も得ながらも6者を選定頂
き、その内3者を指名して提案競技を実施し、熱意や実績、
地元において知名度も高いこと等から牧草コンサルタンツ
株式会社を選任して現在に至ったものです。

5月の説明会開催後、市プロジェクトチームとも数次にわたるご相談を繰り返し、
役員会の議を経て、7月には仮同意並びに農用地除外申出等書面の配布回収を開始し
たところであり、現時点までに9割超の方から前向きなご意向をお預かりするまでにな
っております。

とは言え、まだ道半ばであり、地域も注目するこの事業への取組にあたり、より豊
で安定した地域社会を孫子に託せるよう、さらに頑張らねばならないと思います。

この14ヶ月間の取組はすべて役員会における全員合意を旨として、重要事項は正
副会長提案とするなど慎重を期して参りました。詳しい経過は、事業報告でも行いま
すが、こうした取組や、新しい取組方針を決定頂くための総会ですので、宜しくご審
議をお願い申し上げます。

小田 壽樹 会長 ー就任挨拶ー (要旨)

改めて会長職を拝命させて頂くことになりました。微力ではございますが、新役員
の皆様と力を合わせて、地権者皆様の利益と地域社会の利益とをともに有効、最大に
出来ますよう鋭意努力してまいり所存でございます。

申し上げるまでもなく、農用地を除外して農地転用に道筋をつけ、市街化調整区域
を市街化区域に編入していただくためには、行政の主導的な役割をお願いし、そのご
指導のもと当準備委員会といたしましても関係機関と適切な連携と協調を図ってまい
ることが不可欠でございます。

諸事業の実施に当たっては、その都度役員会でもご検討を頂きながら、経過は機関
誌や説明会などでご報告し、ご意見を伺いながら進めて参りますし、重要事項につ
いては、臨時の総会開催も含めて、皆様との協調を図って参りますので、よろしくご理
解とご協力をお願い申し上げます。

また、地域内外での無用な混乱を避けるためにも、今後、企業誘致活動や関連する
土地取引に当たっての情報と手続きの窓口は事務局に一本化することといたしました
ので、よろしくご協力の程をお願いいたします。

詳細については、改めて京田辺市のご指導を仰ぎながら、適切な方策を講じる所存
でございます。本日は長時間のご審議ありがとうございました。

【事業計画・予算】

平成 24 年度事業計画及び予算は下記のとおり承認されました。

【事業計画】
1. 先進地視察研修会の実施
2. 地区別説明会の実施
3. 役員会・総会の開催
4. 機関誌「しんおおすみ」の発行
5. 行政他関係機関協議の実施
※特に上記 5.を推進し、河川改修事業の早期実施を要望するための測量にご協力をお願い申し上げます。

【収入の部】

項目	H24予算額	備考
繰越金	100,322	前年度繰越金
補助金	11,954	京田辺市補助金
その他	20	預金利息
合計	112,296	

【支出の部】

項目	H24予算額	備考
事業費	35,000	視察会費用 他
会議費	15,000	役員会費用 他
事務費	15,000	郵送料 紙代他
交通費	14,400	
その他	32,896	
合計	112,296	

(単位：円 上下共)

準備委員会としての決定事項

「新役員の顔ぶれ」

会長	・小田 壽樹 (オダ トシキ)	・議案一覧 議案 1 平成 23 年度事業報告 議案 2 平成 23 年度決算報告 議案 3 規約改正 議案 4 役員改選 議案 5 平成 24 年度事業計画 (案) 議案 6 平成 24 年度予算 (案) ※全議案は原案どおりに可決承認されました。概要は誌面でご報告しているとおりです。
副会長	・西村 柁夫 (ニシムラ マスオ)	
副会長	・大林 由幸 (オオバヤシ ヨシユキ)	
副会長	・岡本 進 (オカモト ススム)	
地区長	・吉村 勝 (ヨシムラ マサル)	
地区長	・本林 彦和 (モトバヤシ ヒコカズ)	
地区長	・宮川 芳郎 (ミヤガワ ヨシロウ)	
会計	・森川 哲也 (モリカワ テツヤ)	
委員	・石坂 清 (イシサカ キヨシ)	
監事	・小山 義輝 (コヤマ ヨシテル)	
監事	・北川 勝彦 (キタガワ カツヒコ)	
庶務	・橋本 定 (ハシモト サダム)	
庶務	・小田 嘉巳 (オダ ヨシミ)	

-以上 13名-

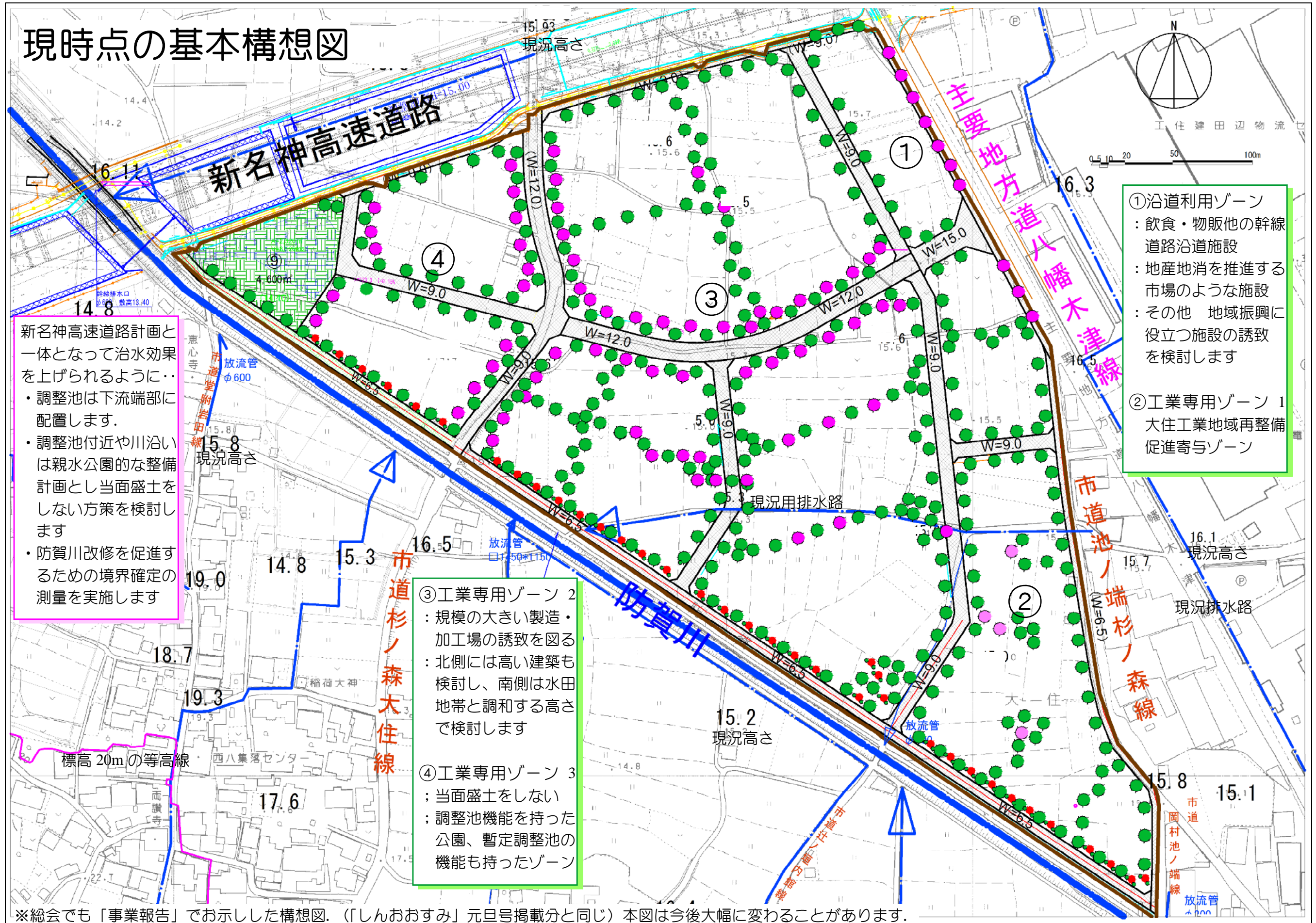
その他決定事項

【規約改正】 (赤書部分を追記ないし訂正)

(地域) 第 3 条 本会の対象とする地域は (以下「対象地域」という)、 新名神高速道路、府道八幡木津線、市道池ノ端杉ノ森線、市道岡村池ノ端線及び防賀川に囲まれた区域とする。
(会員) 第 5 条 本会は、対象地域の地権者またはその配偶者並びに 2 親等以内の親族 (以下「会員」という) で構成する。 但し、2 親等以内の親族で異なる地権者がある場合も 1 会員とする。
(付則) 1. この規約は、平成 22 年 3 月 28 日から施行する。 2. 準備委員会の事務局は規約第 20 条に加えて 牧草コンサルタンツ(株)内におき、会務を補佐する。(平成 24 年 3 月 25 日一部改訂)

編集後記：
 総会に多数お運び頂きありがとうございました。会場に 50 人弱、委任状出席を含めて 93 会員中 75 会員のご参加を得たことをご報告します。
 不定期でしたが、総会号を以て平成 23 年度機関誌「しんおおすみ」の最終号とします。来る平成 24 年度は、正念場です。
 地域の百年後を見据えながらの工業団地づくりが成功するかどうかは、一重に少しでも多くの方々にご参加頂けるかどうか、に懸かっています。
 老若男女、農家も勤労者も、自治会も地権者も、周辺企業にもこうしたまちづくりへの興味を示して頂き、参加して頂けるようにしたいものです。
 次号からは紙面も一新し、より判りやすい、見やすい「しんおおすみ」とします。ご意見、ご質問は事務局まで、何なりと、いつでもお受けしております。

現時点の基本構想図



- ③工業専用ゾーン 2
 - ：規模の大きい製造・加工場の誘致を図る
 - ：北側には高い建築も検討し、南側は水田地帯と調和する高さで検討します
- ④工業専用ゾーン 3
 - ：当面盛土をしない
 - ：調整池機能を持った公園、暫定調整池の機能もを持ったゾーン

新名神高速道路計画と一体となって治水効果を上げられるように…

- ・調整池は下流端部に配置します。
- ・調整池付近や川沿いは親水公園的な整備計画とし当面盛土をしない方を検討します
- ・防賀川改修を促進するための境界確定の測量を実施します

※総会でも「事業報告」でお示した構想図。(「しんおすみ」元旦号掲載分と同じ) 本図は今後大幅に変わることがあります。